

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2023. 11. 12.

ああ、神の富と知恵と知識のなんと深いことか。だれが、神の定めを究め尽くし、神の道を理解し尽くせよう。

「いったいだれが主の心を知っていたであろうか。

だれが主の相談相手であったらうか。だれがまず主に与えて、その報いを受けるであろうか。」

すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン。

(ローマ11:33~36)

「だれも、二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」

(マタイ6:24)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年11月12日 No.46

聖霊降臨後第24主日礼拝

司式 長老杉中一郎

招きの言葉：ヨハネ15：26～27

■わたしが父のもとからあなたがたに遣わそうとして
いる弁護者、すなわち、父のもとから出る真理の
霊が来るとき、その方がわたしについて証しを
なさるはずである。あなたがたも、初めからわたし
と一緒にいたのから、証しをするのである。

奏楽 川名祐紀子

讃美歌 21-28

聖書 使徒言行録26：19～21 (新p266)

祈り

説教 「悔い改めの実」 牧師 稲生義裕

讃美歌 21-505

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-29

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

19 「アグリッパ王よ、こういう次第で、私は天から示されたことに背かず、

20 ダマスコにいる人々を初めとして、エルサレムの人々とユダヤ全土の人々、そして異邦人に対して、悔い改めて神に立ち帰り、悔い改めにふ

さわしい行いをするようにと伝えました。

21 そのためにユダヤ人たちは、神殿の境内にいた私を捕らえて殺そうとしたのです。

—2023年2月5日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 秋の大掃除・片付け

今週の集会

- ・13日(月) 10:00 絵手紙G
- ・15日(水) 10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加可能)
- ・16日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・17日(金)9:00 弁当準備(12:00 路上・札バプ・
聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (省略)

次主日の予告 (2023年11月19日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第24主日礼拝 (ライブ配信)

聖書 使徒言行録26：22～25 (新p266)

説教 「理にかなったこと」

讃美歌 21—26, 223(1, 4, 7 節), 411(1, 2, 3 節), 24

司式：長老：武蔵学 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い 各団体例会

報告

- ・5日(日)礼拝出席 28, 子ども 0, 幼児 2, 陪餐 25
礼拝献金 ¥17,200 子ども祝福式：幼児 2名
高校生以上の集い：6
- ・8日(水) 祈り会 I：5名/II：2名
- ・10日(金)とよひら食堂：340食(教会 120, 札バプ 95,
聖公 70, 大通 20, 薄野 19, 配達 6, ボラ 13(10食))

お知らせ

*11月20日(月)13:00～16:00 秋の公開教職者会
「これからの中会の共同牧会を目指して」～中会の現状・長老の立場から～ 札幌琴似教会にて
どなたも御自由に参加できます。

*11月23日(木)11:00～15:30(クリスチャンセンター2F)
第54回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議
「日本基督教会における未決の戦争責任について
考える—私たち神の前で過去の在籍と現在の課題
を問い直す必要に迫られている—」講師：小塩海平
(東京告白教会長老・日本キリスト教会靖国問題特
別委員会委員長・東京農大教授) 参加費 500円
講演(13:30～15:30)は zoom での視聴できます。

*11月26日(日) 札幌東部4教会協議会(白石教会にて)

*11月27日(月)7:30 朝ごはん弁当

第2弾 夕張の地域医療を考える集い

12月2日(土)14:00～16:00 於：夕張教会

I 「子どもたちの健康と将来」 (夕張市鹿の谷)

前澤政次 (全夕張市立診療所所長・北海道大学名誉教授)

II 「旅立ちの詩—最後をどう迎え、どう送る？」

武蔵学 (前天使大学学長・北海道大学名誉教授)

夕張教会の地域に対する取り組みに連なり、参加・協力を
して参りましょう。

*12月2日(土)14:00 リコーダーアンサンブル百花繚乱

【大会報告②】諸報告：すべてを賛成多数で承認

建議案：日本キリスト教協議会(NCC)加盟を承認。引退教職の年金減額を承認。創立75周年信仰宣言文作成を信仰と制度委員会・常置委員会その他の協力で行うことを承認。伝道所牧師も無牧師教会の小会議長となることを承認。以上